

都市再生整備計画(第2回変更)

まき た ち く
牧田地区

み え す ず か
三重県 鈴鹿市

平成20年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	三重県	市町村名	鈴鹿市	地区名	牧田地区	面積	382 ha
計画期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度				

目標 大目標:安全と利便性を備え、安心して暮らせるまちづくり [目標1]人家密集地区内の道路を新設・改良することにより、防災・生活環境の向上及び交通の円滑化を図る。 [目標2]様々な災害に備えて、災害予防対策の充実及び災害時における対応力の強化を図り、安全で安心できる市民生活を確保する。							
目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 <ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市のほぼ中央に位置し、一級河川鈴鹿川が地区の西部を流れている。北西部には関西圏とを結ぶ国道1号線が通り、また、鈴鹿中央線の延伸により東名阪自動車道鈴鹿ICまで7キロで結ばれ、鈴鹿市の西の玄関口となっている。 ・地区中心部の街としては比較的新しく、戦後軍用跡地を利用し、本田技研工業や旭化成等を中心にし、多くの企業が立地し、急速な発展をとげてきた。 ・近年、郊外型大型店舗(鈴鹿ベルシティ)の進出により、三重県下でも有数の商業圏を形成している。これまでの鈴鹿の経済を支えてきた大規模工場及び大規模店舗に隣接し、近鉄鈴鹿線の平田町駅を中心として鈴鹿中央線沿道において店舗が立地し、当市における最大の商業拠点形成している。 ・一方、その鈴鹿中央線北部及び地区南部では密集市街地が広がっている。 							
課題 <ul style="list-style-type: none"> ・急速な発展と共に人口の伸びも著しく、人家過密地区の緊急避難地の確保や生活道路の環境整備を図る必要がある。 ・大規模工場及び大規模店舗に隣接し、近鉄鈴鹿線の平田町駅を中心として鈴鹿中央線沿道において店舗が立地しているため、平日、休日を問わず車の量が多く、慢性的に発生している交通渋滞を緩和する必要がある。 ・急速に市街地が形成されたため、人口密集地における防火水槽等の防災施設が不十分である。 ・近鉄平田町駅を中心とした繁華街があり、構造や設備など防犯的な観点に配慮したまちづくりを行い、関係機関と連携を図りながら、地域安全活動を推進していくことが必要である。 							
将来ビジョン(中長期) <ul style="list-style-type: none"> ・集積する一団の工業地について、周辺の住宅地との調和に配慮し、環境の保持と共に、研究開発機能の充実等産業の高度化を図り、活力ある都市をめざす。 ・鈴鹿サーキット周辺の交流拠点等にも近く、市の中央部に位置する立地条件、さらには周辺市町とのアクセス利便性に恵まれた優位な交通条件を活かし、賑わい・出会い・憩いのある広域商業拠点の形成にめざす。 ・平田町駅周辺地区においては、広域型商業拠点に近接する利便性を生かし、中高層を中心とした都市型住宅の整備を、南部の算所、大池地区は専用住宅ゾーンと位置付け、都市計画道路整備により居住環境の維持、向上に努める。 							
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
道路事情満足度	%	アンケートで「鈴鹿市の道路事情に満足している」と答えた人の割合	交通環境整備を行うことにより、「道路状況に満足している」人の割合を増加させる。	29.6	H15	30.0	H20
市民の安心安全度	%	アンケートで「鈴鹿市を安全・安心と思う」と答えた人の割合	防災対策関連事業の整備を行うことにより、「安心・安全と思う」人の割合を増加させる	41.4	H16	45.0	H20

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1:交通環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当地区を東西にアクセスする道路として、鈴鹿中央線があるが、これより南の地域の東西を結ぶ幹線道路が無く、周辺の工業地域及び商業地域にアクセスする道路網整備が遅れている。特に従業員1万人以上をかかえる大企業やその関連企業が近くに位置することから、隣接する市道では交通渋滞が激しくなっている。円滑な交通ネットワークの形成に向けて、幹線道路の連携強化に配慮した工業地域と商業地域にアクセスする道路網の整備を行う。 ・人家密集地区を通過する都市計画道路を整備することにより、交通の円滑化を図るばかりでなく、防災機能や生活環境を向上させる。 ・密集市街地において緊急避難路となる生活道路を改良することにより、通行者の利便性・安全性を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■基幹事業 道路 平野三日市線街路事業 ■基幹事業 道路 岡田一丁目43号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 平田一丁目153号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 弓削一丁目27号線道路改良事業その1 ■基幹事業 道路 平田本町二丁目121号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 算所二丁目244号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 大池一丁目231号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 算所一丁目235号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 算所二丁目246号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 平田本町一丁目16号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 平野末広線道路舗装事業 ■基幹事業 道路 甲斐道伯線道路舗装事業 ■基幹事業 道路 庄野東一丁目93号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 庄野東三丁目33号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 弓削一丁目27号線道路改良事業その2 ■基幹事業 道路 平田本町二丁目147号線道路改良事業 ■基幹事業 道路 岡田一丁目35号線道路改良事業 □提案事業 地域創造支援 算所一丁目241号線道路改良事業 □提案事業 地域創造支援 岡田二丁目184号線道路改良事業
<p>整備方針2:防災対策関連事業の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿中央線北の地域付近一帯には街区公園が無く、災害となった場合の指定避難場所は鈴鹿中央線(4車線幹線道路)の対面にある旭化成となっており、幹線道路の横断は非常に危険となるため、地域住民の活動拠点・密集市街地における緊急避難地等バリアフリー化を進め誰もが憩える公園を整備する。 ・本地区は、昭和40年以降急速に市街地が形成され人口が増加し、防火施設の整備が遅れているため、3年計画で平田・岡田・弓削地内に防火水槽を設置し防火施設の充実を図り、地域防災体制の確立をめざす。 ・平田送水場と河田送水場の間に連絡管を布設することにより、地震災害など不測の事故時において、平田・河田送水場の水源を融通し水量を確保する。また、庄野送水場更新事業に伴い、自家発電設備を整備し、災害時に安全な水を安定して供給する。 ・大規模災害に対応するため身近な避難地に指定された公園にソーラー式の公園灯を設置し、停電時での避難地への誘導を円滑にする。 ・地域防災計画に避難所として指定されている集会所等について、その耐震補強工事を行うことにより緊急避難所としての機能を高め、市民の防災意識の高揚及び大地震発生時における生命の安全と安心を確保し、災害に強い街づくりの推進を図る。 ・地区外にあった旧給食センターが耐震診断の結果、建替となった。新給食センターまでの下水道管(下水道認可区域外)を布設することにより、安全安心な食の提供を行うことができ、また、大規模災害時に市民の食供給の要となることから整備を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ■基幹事業 公園 平田二丁目公園整備事業 ■基幹事業 地域生活基盤施設 防火水槽施設整備事業 ■基幹事業 地域生活基盤施設 庄野送水場自家発電設置事業 ■基幹事業 高質空間形成施設 ソーラー式公園灯設置事業 ■基幹事業 地域生活基盤施設 緊急指定避難所指定集会所耐震補強事業 □提案事業 地域創造支援 平田河田送水場連絡管布設事業 □提案事業 地域創造支援 給食センター下水道布設事業
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本地区は大規模工場群や郊外型大型商業施設、モータースポーツのメッカである鈴鹿サーキットが隣接しており、車や人の集散が活発である。それに対処できる都市計画道路や、高速道路へのアクセス道路の整備を行なっている。 ・大型商業施設を起点として、廃止された西部農山村地区への路線バスを、継承する形で鈴鹿市独自のコミュニティバス(Cバス)を運行し、好評を得ている。 □提案事業 地域創造支援 公共施設AED設置事業 <p>AED(自動体外式除細動器)とは</p> <p>心臓の突然の停止の際に電気ショックを与え、心臓の動きを戻すことを試みる医療機器。心臓が停止した場合、一刻も早く人口呼吸、心臓マッサージを行うとともにAEDによって心臓に電気ショックを与えることが必要となる。日本では、従来医師しか使用できなかったが、2003年に救急救命士に、2004年7月に一般市民に使用が認められるようになった。これにより、鈴鹿市でも学校や公民館などの公共施設に設置し、迅速な救急措置を行う。また、一人でも多くの市民がAEDに関する知識を得るため講習会も開催していく。</p> <p>○関連事業 震災初動対応資機材配備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市の基幹避難所である牧田、明生小学校に停電対策として照明灯4基、自家発電機1基、リヤカー2基を配備する。 <p>○関連事業 ミニスーパー防犯灯設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置、防犯カメラを備えた防犯灯で通報ボタンを押すことで、鈴鹿警察署へ通報が行われ画像で現場の確認が可能となり、現場へ警察官が急行することができる。 ・効果→1.犯罪発生時に通報装置による迅速な警察への通報が可能。2.警報ブザーによる犯人への威嚇。3.防犯カメラによる犯人の特定。 <p>○関連事業 防災センター建設事業・防災ステーション整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災センターは、国土交通省の協力により整備された「鈴鹿川防災ステーション」の敷地内に、鈴鹿川水系における洪水や大規模な地震等が発生した場合の現地防災拠点としての役割を担います。また、「鈴鹿川防災ステーション」には、ヘリポート、備蓄土砂や根固めブロック、作業ヤード等が整備されており、この防災センターと一体で鈴鹿川水系等の防災活動をバックアップすることとしています。 ※青色回転灯/パトロール事業 ・安心安全な住みよい地域社会の実現を目指して、2回/週、活動を行っている。 ※安心安全メールの配信 ・鈴鹿市内で不審者情報等寄せられたら、鈴鹿警察署→鈴鹿市教育委員会青少年課→鈴鹿市秘書広報課により、あらかじめ登録された小中学生の保護者に対して携帯メールで情報を配信している。(H19.11月末現在、携帯配信サービス登録者数5,553名) 	

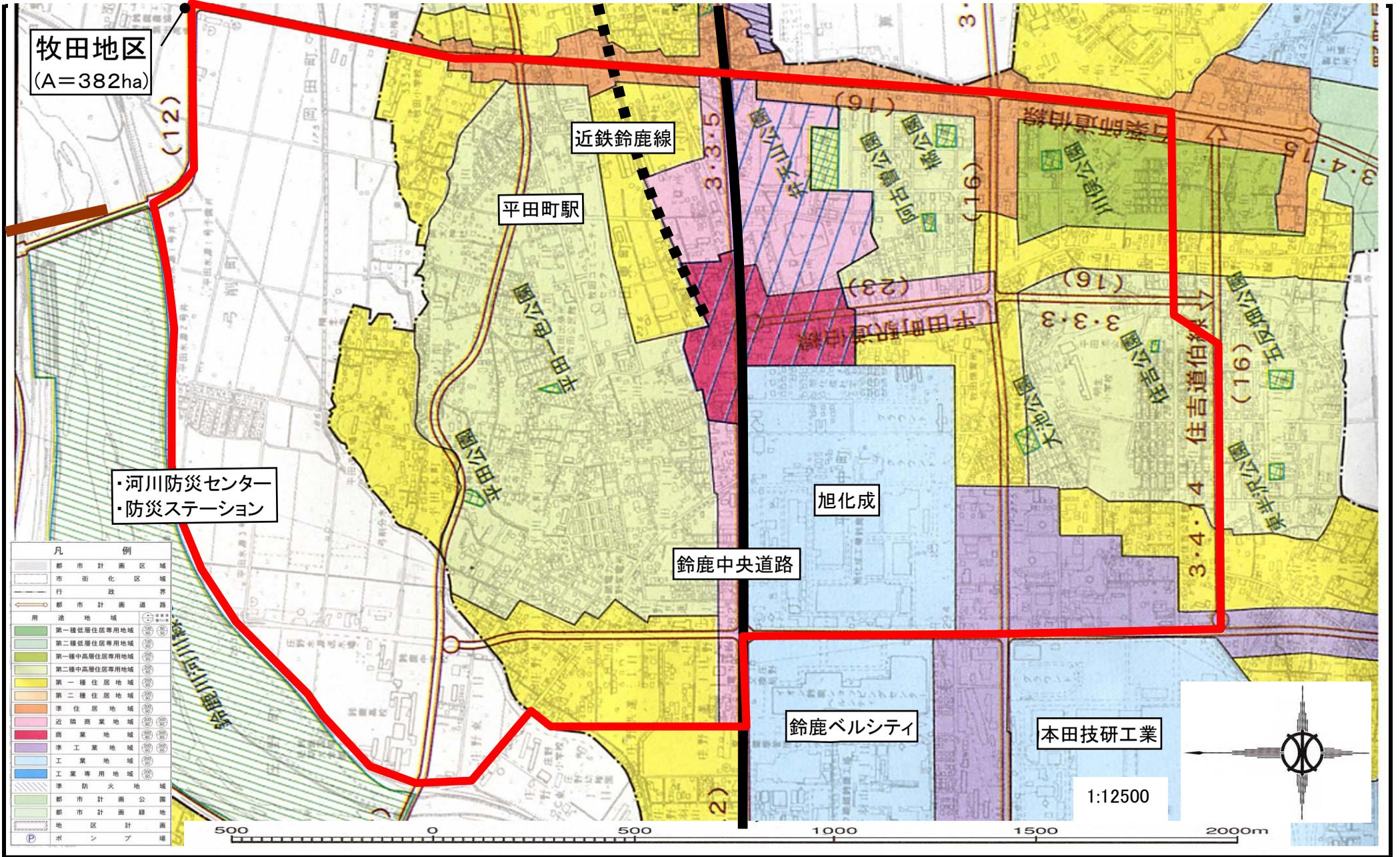
交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	820	交付限度額	328	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費
事業	細項目					開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路		平野三日市線	鈴鹿市	直	500m	H10	H22	H18	H22	2,688	500	500	0	500
道路		岡田一丁目43号線	鈴鹿市	直	250m	H20	H20	H20	H20	18	18	18	0	18
道路		平田一丁目153号線	鈴鹿市	直	120m	H19	H19	H19	H19	9	9	9	0	9
道路		弓削一丁目27号線その1	鈴鹿市	直	240m	H19	H19	H19	H19	5	5	5	0	5
道路		平田本町二丁目121号線	鈴鹿市	直	120m	H18	H18	H18	H18	3	3	3	0	3
道路		算所二丁目244号線	鈴鹿市	直	200m	H19	H19	H19	H19	5	5	5	0	5
道路		大池一丁目231号線	鈴鹿市	直	150m	H19	H19	H19	H19	18	18	18	0	18
道路		算所一丁目235号線	鈴鹿市	直	120m	H20	H20	H20	H20	5	5	5	0	5
道路		算所二丁目246号線	鈴鹿市	直	90m	H20	H20	H20	H20	5	5	5	0	5
道路		平田本町一丁目16号線	鈴鹿市	直	280m	H20	H21	H20	H21	8	8	8	0	8
道路		平野末広線	鈴鹿市	直	130m	H19	H19	H19	H19	9	9	9	0	9
道路		甲斐道伯線	鈴鹿市	直	90m	H19	H19	H19	H19	3	3	3	0	3
道路		庄野東一丁目93号線	鈴鹿市	直	100m	H20	H20	H20	H20	3	3	3	0	3
道路		庄野東三丁目33号線	鈴鹿市	直	360m	H21	H22	H21	H22	21	21	21	0	21
道路		弓削一丁目27号線その2	鈴鹿市	直	140m	H22	H22	H22	H22	8	8	8	0	8
道路		平田本町二丁目147号線	鈴鹿市	直	155m	H21	H21	H21	H21	9	9	9	0	9
道路		岡田一丁目35号線	鈴鹿市	直	100m	H21	H21	H21	H21	3	3	3	0	3
公園		平田二丁目公園	鈴鹿市	直	4,511㎡	H17	H18	H18	H18	23	11	11	0	11
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム		-			-									
地域生活基盤施設		-	鈴鹿市	直	-	H18	H20	H18	H20	125	125	120	5	76
高質空間形成施設		-	鈴鹿市	直	-	H18	H18	H18	H18	2	2	2		2
高次都市施設		-			-									
既存建造物活用事業		-			-									
土地区画整理事業		-			-									
市街地再開発事業		-			-									
住宅街区整備事業		-			-									
地区再開発事業		-			-									
バリアフリー環境整備促進事業		-			-									
優良建築物等整備事業		-			-									
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型				-									
	沿道等整備型				-									
	密集住宅市街地整備型				-									
	耐震改修促進型				-									
街なみ環境整備事業					-									
住宅地区改良事業等					-									
都心共同住宅供給事業					-									
公営住宅等整備					-									
都市再生住宅等整備					-									
防災街区整備事業					-									
合計										2,970	770	765	5	721
提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付期間内		交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造支援事業	道路改良事業	岡田二丁目184号線	鈴鹿市	直	130m	H18	H18	H18	H18	5	5	5	0	5
	道路改良事業	算所一丁目241号線	鈴鹿市	直	360m	H20	H20	H20	H20	19	19	19	0	19
	公共施設AED設置事業	公共施設	鈴鹿市	直	4施設	H18	H18	H18	H18	1	1	1	0	1
	平田河田送水場連絡管布設事業	平田河田送水管	鈴鹿市	直	1,033m	H18	H18	H18	H18	144	126	126	0	63
	給食センター下水道布設事業	給食センター汚水管	鈴鹿市	直	226m	H19	H19	H19	H19	11	11	11	0	11
事業活用調査					-									0
					-									0
まちづくり活動推進事業					-									0
					-									0
合計										180	162	162	0	99
													合計(A+B)	820

<p>牧田地区(三重県鈴鹿市)</p>	<p>面積 382 ha</p>	<p>区域 庄野町, 庄野東1.3丁目, 庄野共進1~3丁目, 平田本町1.2丁目, 弓削町, 弓削1.2丁目, 岡田1.2丁目, 算所1~3丁目, 平田1.2丁目, 平田新町, 平田中町, 阿古曾町, 大池1~3丁目, 住吉1丁目</p>
---------------------	------------------	--



マキタ
牧田地区(三重県鈴鹿市) 整備方針概要図

目標	安全と利便性を備え、安心して暮らせるまちづくり	代表的な指標	道路事情満足度 (%)	29.6 (15年度) → 30.0 (22年度)
			市民の安心安全度 (%)	41.4 (16年度) → 45.0 (22年度)

